

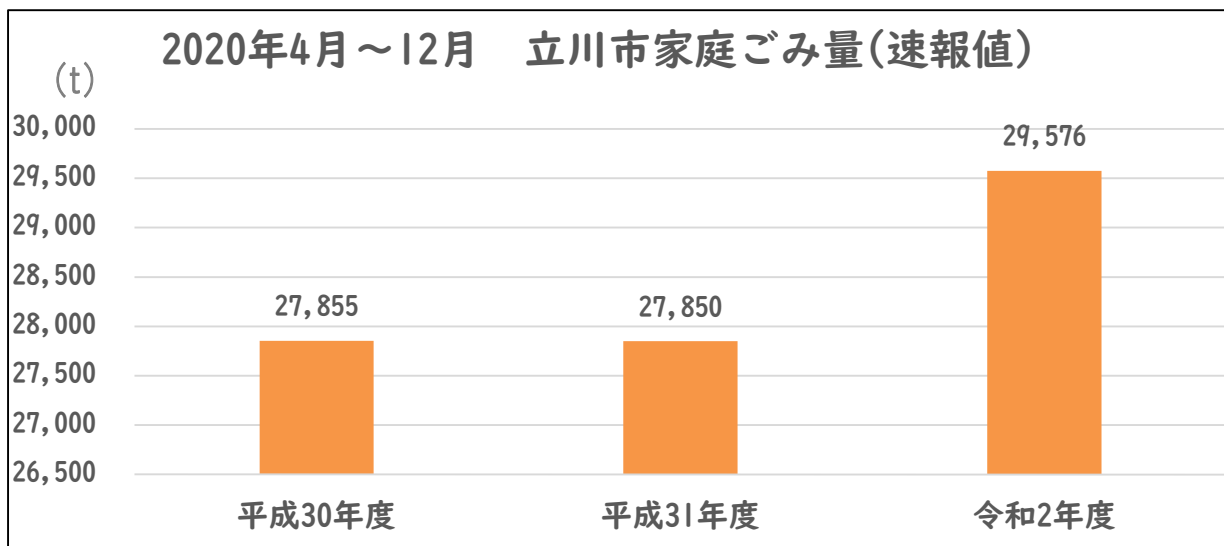
新型コロナウイルスとごみの出し方

新型コロナウイルスの世界的な流行により、資源とごみに関する事情が大きく変わってきています。首都圏では2020年4月に緊急事態宣言が発出されて以降、事業活動の縮小に伴い事業系ごみは大幅に減りましたが、家庭ごみは大幅に増えました。立川市でも家庭ごみが増加しています。

また、リサイクルは海外で行われるものが多く、国外の新型コロナウイルスの流行が日本のリサイクルにも大きく影響してきます。

「巣ごもり」で増えた資源とごみ

- 家の片付けによる粗大ごみの増加
- インターネットでの商品の購入による段ボールの増加
- 食事のテイクアウト、宅配などによる容器包装プラスチックの増加
- 家庭内での飲酒によるアルコール類の空き缶の増加



新型コロナウイルスなどの感染症対策のための 家庭でのごみの出し方

家庭ごみを出すときに心がける5つのこと

その1

ごみ袋はしっかり
しばって封をする

ごみが散乱せず、収集
作業で、ごみ袋が運び
やすくなります。



※特に、マスクやティッシュ等を捨てる場合は、ご
み袋から飛び出さないように注意してください。

その2

ごみ袋の空気を抜
いて出す

ごみ収集車内で破裂
し、飛散するのを防
止します。



その3

生ごみはしっかり水切りする

生ごみの約70%は水分です。水切りでごみの
量を減らすことができます。

ギュっとしぼる



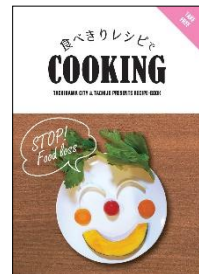
その4

普段からごみの減量を心がける

購入した食品は食べきるなど、ごみにしないことが大切です。家庭での食事
の機会が増える中で、食品ロスを出さないように気をつけましょう。



コンセプトブック



レシピブック

その5

収集・分別のルールを再確認し守る

資源とごみは分別ルールを守って、収集日の朝8時までには排出してください。
ごみの散乱を防止するために防鳥ネットなどを活用するのも有効です。また、
緊急事態宣言の発出や、社会情勢の変化に伴い、ごみ出しのルールを一時的に
変更する場合があります。その際はご協力をお願いします。

ごみ分別アプリ

iOS



Android



ごみ分別辞典
(市ホームページ)



新型コロナウイルスなどの感染症の感染者 又はその疑いのある方のごみの出し方

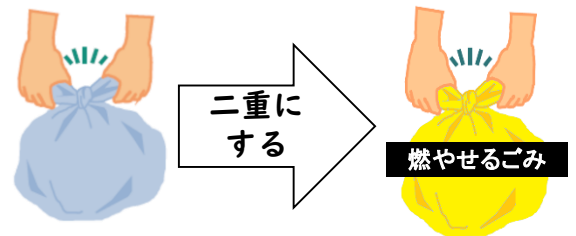
新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いがある方が家庭にいる場合は、以下の点に気をつけましょう。

- ① ごみ箱に袋をかぶせ、いっぱいにならないようにする
ごみはいっぱいになる前に早めに出しましょう。



- ② ごみに直接触れることがないよう、しっかりしばる

ごみは空気を抜いてしっかりしばり、特に、鼻水等が付着したマスクやティッシュ等を捨てる場合は二重に袋に入れてください。



- ③ ごみを出した後はしっかり手を洗う
石けんを使って、流水で手をよく洗いましょう。



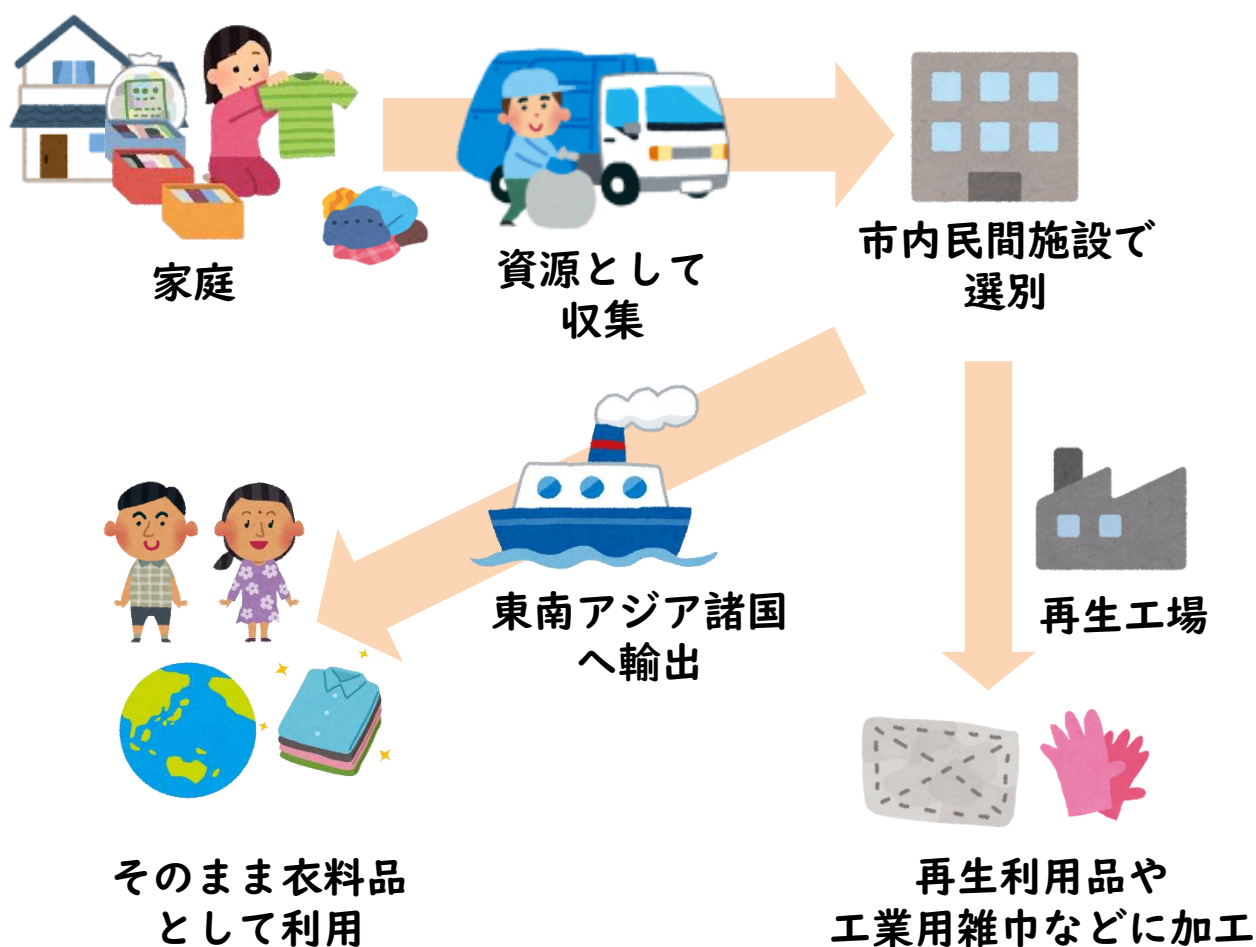
- ④ ペットボトル（ラベル・キャップを含む）は燃やせるごみ
- ⑤ 容器包装プラスチックは燃やせるごみ
- ⑥ びんは家庭内で1週間程度保管してから出す
- ⑦ 缶は家庭内で1週間程度保管してから出す
- ⑧ 燃やせないごみは家庭内で1週間程度保管してから出す

感染の疑いの無い方は、これまで通りの分別方法で
資源とごみを出してください

以上の点に気を付けてごみを出していただくことが、ご家族にとっても、ごみを収集・処理する作業員にとっても、ごみの円滑・安全な収集・処理を行う上で大切な行動です。
ご協力をお願いします。

古布のリサイクル

古布は市で回収後、リサイクル事業者によって、再生可能なものを東南アジア諸国へ輸出しています。新型コロナウイルスの影響で、輸入国での受け入れが難しかったため、排出を控えていただいていたのですが、状況が少しずつ改善してきたため、現在は通常どおり排出していただくことができます。ご協力ありがとうございました。



古布は洗って乾かしてから、45リットルまでの透明か、半透明のビニール袋に入れて出してください。また、雨の日でも収集はしていますが、資源として再利用できなくなりますので、できるだけ、次の収集日に出してください。